

2019（令和元）年度

第5回「川口市立小谷場中学校 学校運営協議会」会議録

1.日 時（於：小谷場中学校会議室）

2020（令和02）年02月10日（月） 17：00～18：00

2.参加者（敬称略）

浦邊、鯉淵、梶、小澤、松原、郡、吉田、石井、坂井、奥墨、市川、柳澤（12名）

【欠席】佐久間、渡辺（2名）—— 敬称略

3.議事

議事に先立ちまして、「校長挨拶」「運営協議会長挨拶」がおこなわれました。

●令和元年度「第4回学校運営協議会議事録」の確認について（柳澤）

会議録をもとに、前回の第4回運営協議会について確認しました。修正意見なく確定いたしました。

質問への回答

「教育委員会及び校長に意見を述べるができる」ということの具体的な方法

→ 会長から直接、口頭・文書にかかわらず意見を述べられる。

「授業に必要なものの持ち帰りを検討してほしい」

→ 持ち帰りが可能なものは、持ち帰ってもよい。現在、多くのものを学校に置いている現状。5教科にかかわる教科書やノートを置いていかせるかどうか、来年度に向けて検討したい。

●令和元年度「11月・12月・01月の学校教育活動」について（坂井）

資料にもとづき、報告がありました。本校Webサイトにも掲載してあります「ちょっと良いはなし」を参考資料として、教育活動の報告がありました。

●令和元年度「学校予算の編成及び執行に関すること」について（柳澤）

資料にもとづき、学校予算及び保護者負担金の仮決算について報告がありました。また、合わせて就学援助制度についても情報提供がありました。

質問・意見

英語科の予算執行（公費）が少額であるが、どのような理由か？

教科の性質上、消耗品の執行が少ない（教科書が変わるタイミングで執行は増えると予想される）

ドリルやワークのような（私費負担）は多く、これを公費負担するほどの予算が組めない

●令和元年度「学校重点目標」の学校関係者評価について（坂井）

資料にもとづき、報告がありました。重点目標に対する自己評価の客観性や透明性を確保するために学校関係者評価をおこないました。

質問・意見

ゲームやスマートフォン、インターネットについての約束

具体策をどのように立てていくかが課題だろう（たとえば、記録）

小学校低学年からの問題だと感じている（いつどこでどんなタイミングで投げかけるか）

子どもたちに考えさせるような取組が必要だろう

部活動の方針

校外を走るときの注意喚起をしてほしい（小谷場中の周りは危険な部分が多い）

部活動の時間が減って、子どもに自由な時間を与える過ぎることに不安もある

学校を開くこと ⇄ 安全面の管理

地域で育てているというコミュニティ意識が高まり、それが開かれた学校づくりにも貢献している

子どもと地域、お互いが顔を見合えるような取組が必要だろう

教職員の取組

部活動の指導に関しても一丸となってきた

学校予算の情報や課題が共有できているし、地域にも情報が公開されていることはよいことだ

施設設備、緑化活動

小谷場中としてのシンボル（緑）をどのように管理していくか、守っていくかが課題だろう

教職員の資質向上

多職種、異業種との交流が必要だろう（視野が狭い、視野の固定化が問題）

学校の問題だけではないとも考えられる